



赤松林太郎先生
ブルグミュラー・コンクール課題曲講座

演奏家が伝える

「ブルグミュラー25の練習曲」から

シューマン「子供のためのアルバム」
ユージェントアルバム 経由

シヨパンへ

講師：赤松 林太郎

演奏家だからこそ伝えられる「ブルグミュラー」から始まるシューマン、シヨパンに繋げていく演奏法、ブルグミュラーを弾く時期に意識したい「美しい音色」「伝わる表現力」にこだわった指導、初級から中級・上級へのアプローチ等、実演を織り込みながらわかりやすくお話しいたします。【ピティナ・セミナーレポート実施講座】



日時：2016年 7月 14日[木] 10:00～12:00

会場：サフラン (ティーラウンジ「ルフラン」2F)
仙台市青葉区中央 2-9-7 TEL: 022-227-8512

受講料：会員 2,500円 / 一般 3,000円 (税込)

お問い合わせ・お申し込み：

ピティナ仙台おりひめステーション (担当：武内)

TEL: 022-234-7196 / FAX: 022-234-7140

Mail: sumistar@kdn.biglobe.ne.jp

主催：ピティナ仙台おりひめステーション / 協力：仙台バスターン研究会



あかまつ りんたろう
赤松 林太郎

2歳よりピアノとヴァイオリンを、6歳よりチェロを始める。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝。神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得。ピアノを熊谷玲子、ミハイル・ヴォスクレセンスキー、フランス・クリダ、ジャン・ミコージュルジュ・ナードル、ゾルターン・コチシュ、室内楽をニーナ・バタルチェツ、クリスチャン・イヴァルディ、音楽学を岡田暁生の各氏に師事。2000年にクララ・シューマン国際ピアノコンクール(審査員にはマルタ・アルゲリッチやネルソン・フレイレなど)で第3位を受賞。これまでに新田ユリ、手塚幸紀、堤俊作、西本智実、山下一史の指揮のもと東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラ、ロイヤルチェンバーオーケストラなどと共演。NHK交響楽団や東京フィルハーモニー管弦楽団などのメンバーと室内楽も行う。全日本ピアノ指導者協会正会員、演奏研究委員。2014年よりブダペスト国際ピアノマスタークラス(ハンガリー国立リスト音楽大学・共催)にて講師を務める。2016年より洗足学園音楽大学客員教授。

使用教材：【新刊】ブルグミュラー25の練習曲 (東音企画版)



♪「あったらいいな」を形にしました！
「ブルグミュラー25の練習曲」



本書の特長

1. 全曲見開き、譜めくりなし！
2. 「にごらないペダリング」付き！
3. コードネーム、和音記号付き！

本体 700円 + 税 (東音企画)



赤松林太郎先生ブルグミュラー指導法講座申込書

お申込日： 月 日

ふりがな
お名前：

会員 一般

ご住所：〒

TEL：

FAX：

※お客さまが本書面に記載された個人情報は、法令で定める場合のほか、お客さまの承諾なしに他の目的には使用いたしません。